

ペレットストーブのメンテナンスについて

1 ペレットストーブはメンテナンスが必要です。

ペレットストーブは、間伐材や製材端材などを粉碎・乾燥・圧縮・成形したペレットを燃料としています。木材を燃焼させると灰が出るように、ペレットを燃焼させても灰が出ますので、次の点に注意してください。

- (1) 各メーカーの仕様及び取扱説明書を必ず守ってください。
- (2) 灰の処理及び煙突清掃は定期的に行ってください。
- (3) 個人で安易に設置工事及び改造等を行わないでください。
- (4) 指定された燃料以外は燃焼させないでください。
- (5) 定期的に点検等を受けてください。
- (6) 故障や異常があったときは使用しないでください。

その他にも取扱説明書等に記載されている事項を守らないと、**火災や人身事故になることがあります。**

2 「信州型ペレットストーブ」3製品のメーカーは以下のとおりです。

長野県がメーカーとで協働で開発した「信州型ペレットストーブ」の3製品の問い合わせ先は次のとおりですので、定期点検の依頼や御不明な点は各メーカーに問い合わせてください。

(有) 近藤鉄工 製品名 信州型ロハス

連絡先 電話 0265-85-2339 (上伊那郡宮田村 6110)

(株) ヨウホク 製品名 ペブ

連絡先 電話 0265-82-5238 (駒ヶ根市赤穂 11678-79)

(有) 鐵音工房 製品名 SP-05

連絡先 電話 0267-46-5027 (北佐久郡軽井沢町 16-38)

また、信州型(長野県内)製品以外のペレットストーブについても、各メーカーへお問い合わせいただき、適切に使用してください。

ペレットストーブは、木質バイオマスエネルギーを使用した地球環境に優しいストーブです。

機械の特性を正しく理解し、定期的にメンテナンスを行うことによりペレットストーブを使用するようになしてください。



ペレットストーブは正しく使用すれば、安全・安心な製品です。